

令和6年

東松島市教育委員会1月定例会会議録

東松島市教育委員会

## 令和6年東松島市教育委員会1月定例会会議録

- 1 招集日時 令和6年1月22日（月） 午前10時00分
- 2 招集場所 東松島市役所 3階 第3委員会室
- 3 出席者 教育長 志小田 美弘 委員 木村 和彦 委員 鹿野 あい子  
委員 福田 ゆかり 委員 松岡 勝久
- 4 傍聴者 なし
- 5 説明のため出席した者 教育部長 小山 哲哉  
学校教育管理監 村岡 太  
教育総務課長 樋熊 利将  
教育総務課教育総務係長 沼崎 裕行  
生涯学習課長補佐 佐藤 浩志
- 6 議事日程 配布資料のとおり
- 7 本委員会書記 教育総務課教育総務係長 沼崎 裕行
- 8 開 会 午前10時00分
- 9 会議録署名委員の指名  
教 育 長 鹿野委員、松岡委員を指名する。
- 10 前回会議録の承認  
教 育 長 （委員全員に諮って）承認する。
- 11 報 告
  - (1) 教育行政報告  
教 育 部 長 （教育行政報告一覧表等に基づき説明）  
教 育 長 1月19日の金曜日に行った協同的な学びの充実研修会について説明願う。  
学校教育管理監 今年度2回目となる協同的な学びの充実研修会を矢本一中を会場に行い、本市教職員、塩竈市、山形県内の教職員、合わせて170人、本市市議会議員5人に参加頂いた。内容としては、山形大学准教授の森田先生、学習院大学教授の秋田先生の講演や協同的な学びの授業及び終了後の検討会の公開を行った。森田先生に関しては、各小中学校それぞれの取組として合計9回呼びし、協同的な学びの研修を実施している。  
( 質 疑 ) ( 質 疑 な し )
  - (2) 事務局報告事項  
教育総務課長 1月20日、原子力防災訓練が行われ、その中の一つとして市外避難の際に学校給食センター及び鷹来の森運動公園で検査後避難することになっているため、検査会場の一つである学校給食センターでも実施された。  
生涯学習課長 2月10日、鷹来の森スケードボードパークオープニングセレモニーを実施する。  
補佐

## 12 その他

学校教育管理監 部活動の地域移行に関する本市の現状について説明する。昨日の日曜日にもソフトボールの合同部活動を鷹来の森運動公園の室内練習場で行った。その前の週は剣道を行っている。文部科学省からは財源も含めた明確な形が出ていない状況の中で、本市でできることを探りながら動いているところである。令和5年度については過渡期であり10月～3月はオフシーズン期として市内中学校合同部活動「ひがまつALL」として、現在のところ、剣道、サッカー、ソフトボールの3つ。柔道に関しては部員数が少ないことから元々合同部活動となっているので正確には4つの部活動が合同部活動を行っている。月1回、年間6回を予定しており、サッカーについては本市サッカー協会、剣道については、本市剣道連盟、ソフトボールについては、本市女性社会人チームであるジャドーズが指導にあたって頂いている。学校の顧問は教員の働き方改革の意味もあり全員ではなく1名から2名一緒に指導している。子供たちにとっては、専門性の高い指導を受けられるということ、多人数で練習できるということで刺激がある貴重な時間となっている。

木村委員 高等学校では部員数が少ない学校は、他校と合同でチーム編成し大会等に出場しているが中学校でもあるのか。

学校教育管理監 中学校でも高等学校と変わらず合同チームを編成している。  
教育長 合同チームについては、既に10年ほど前から実施されている。部員数が足りない学校同士が合同で編成するという縛りがある。今年度では、矢本二中と鳴瀬未来中、住吉中学校が合同でチームを編成し新人大会に出場している。

木村委員 自身の学校にはない部活動が他校にある場合、参加することは可能か。  
教育長 平日は、自身の学校の部活動に参加する。土日については、自由に選択して休日部活動に参加する方向になっていく。但し、受益者負担の考え方等課題も残されている。また、平日の部活動の在り方については、休日部活動の地域移行を見ながら文部科学省では検討するようである。

教育長 合同部活動に関して剣道、サッカー、ソフトボールの他に増えそうな種目はあるか。

学校教育管理監 野球と卓球は今年度の終わりから取り組む予定である。  
教育長 文化部についても同様の考え方となるので、吹奏楽部の指導者の確保については課題がある。顧問のローテーションで対応することも必要になると考えている。

## 13 閉 会 午前10時25分

令和6年2月9日

署名委員

署名委員